

REALINK(リアリンク)機能とは？

- REALINK機能とは、本機と当社製REALINK対応テレビをHDMIケーブルで接続することで、本機とテレビの間で連動して操作することができる機能です。  
REALINK(リアリンク)機能は、HDMI CEC(制御規格：Consumer Electronics Control)をベースに、当社独自の機能を追加したものです。
- 他社製HDMI CEC対応機器と組み合わせた場合の動作は保証しておりません。

当社製REALINK(リアリンク)対応テレビについて (2011年4月現在)

当社製REALINK(リアリンク)対応テレビには2種類あり、利用できる機能が異なります。

《機種群2》のテレビ

- REALINK ロゴマークが付いているテレビ (下記以外)

《機種群1》のテレビ

- |                    |                   |                |                 |
|--------------------|-------------------|----------------|-----------------|
| ・ LCD-H20MX75B/R/S | ・ LCD-20MX10B/S/P | ・ LCD-32MX10   | ・ LCD-32MX11    |
| ・ LCD-H32MX65      | ・ LCD-H32MX70     | ・ LCD-H32MX75  | ・ LCD-H32MXW75  |
| ・ LCD-32H8000X     | ・ LCD-32H8000XG   | ・ LCD-32H8500X | ・ LCD-32H9000   |
| ・ LCD-32H9500      | ・ LCD-H37MX70     | ・ LCD-37H8000X | ・ LCD-37H8000XG |
| ・ LCD-H40MZ70      | ・ LCD-H40MZW75    | ・ LCD-40F8000Z | ・ LCD-H46MZ70   |
| ・ LCD-H46MZW75     | ・ LCD-46F8000Z    | ・ LCD-H52MZW75 |                 |

当社製HDD/BD内蔵テレビ(BHRシリーズ、MDRシリーズなど)は、REALINKに対応していません。

REALINK(リアリンク)機能を使うために必要な接続と設定

REALINK機能を使うためには、本機と当社製REALINK対応テレビを、HDMIケーブル(市販)で接続してください。 [p.14](#)

本機や当社製REALINK対応テレビでは、お買い上げ時からREALINK機能を使うことができるように設定されていますので、通常は設定不要です。

- 当社製REALINK対応テレビでREALINK機能を使うために必要な設定について  
テレビによって異なりますので、くわしくはテレビの取扱説明書をごらんください。
- 本機でREALINK機能を使うために必要な設定について
  - ・ “セットアップ”画面の“接続テレビ設定”-“リンク機器制御”の設定を“する”にします。 [p.153](#)
  - ・ 本機のリモコンでテレビを操作するときは、テレビメーカーの設定を“三菱 リモコン1”～“三菱 リモコン3”にします。 [p.37](#)
  - ・ 一発録画をする場合やテレビの番組表を使って直接本機の本体(HDD)に録画予約する場合は、本機の番組表の番組データを受信して本機の番組表が利用できるようにしておいてください。 [p.48](#)

気を付けて

- REALINK機能は、本機と当社製REALINK対応テレビを組み合わせて、必要な接続(HDMI接続)と設定を行っている場合だけ、使うことができます。
- REALINK機能の仕様は、予告無く変更されることがあります。(本書に記載の仕様は、2011年4月現在のものです。)
- REALINK機能が有効な状態で次のようなことを行った場合は、REALINK機能が無効となる場合があります。
  - ・ 本機の電源コードやHDMIケーブルを抜いたとき。
  - ・ 本機につないでいるテレビを別のテレビに変えたとき。(テレビを買い換えたときなど)
 このような場合は、電源コードやHDMIケーブルを接続後、テレビの入力切換を本機の入力に切り換える、または“セットアップ”画面の“接続テレビ設定”-“リンク機器制御”の設定を一度“しない”に変更して決定したあともう一度設定を“する”に変更して決定すると、再びREALINK機能が有効になります。